M401F-0003609～、M411F-0001144～

2010年7月以降

ドアポケットに入れてお使いください

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
DEX を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて DEX に触れられるときにぜひご一読ください。

クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

各種装備

フロントワイパー＆ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが「ON」のとき使用できます。

MIST	レバーを上に押し上げている間、作動
OFF	停止
INT	間欠で作動
LO	低速で連続作動
HI	高速で連続作動
PULL	レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液を噴射し、ワイパーが作動

リヤワイパー＆ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが「ON」のとき使用できます。

（上側） ワイパーが作動中にウォッシャー液を噴射し、手を離すと「ON」に戻る

ON 連続で作動

OFF 停止

（下側） ウォッシャー液が噴射し、手を離すと「OFF」に戻る

駐車ブレーキ

●かけるとき

右足でブレーキペダルを踏みながら、左足で駐車ブレーキペダルを確実に踏み込みます。

●解除するとき

右足でブレーキペダルを踏みながら、左足で駐車ブレーキペダルを「カチッ」と音がするまで踏み込みます。ゆっくり左足を離し、解除します。

非常点滅灯スイッチ

ワイパーデアイサースイッチ

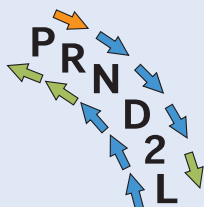
スイッチを押すと作動表示灯が点灯し、フロントウインドゥガラス下部が暖められます。停止するときは、スイッチをもう一度押してください。

セレクトレバーの操作

セレクトレバー部には、レバーを動かすときに使用するセレクトレバーボタンが装着されています。

➡（オレンジ） ブレーキペダルを踏みながらセレクトレバーボタンを押して動かします。

➡（緑） セレクトレバーボタンを押して動かします。

➡（青） そのまま動かします。

燃料の補給

①エンジンは必ず止めてください。
②運転席足元右側にあるレバーを引き上げてフューエルリッドを開けます。
③フューエルキャップを左に回して開けます。
④燃料補給後は、フューエルキャップを「カチッ、カチッ」と２回以上音がして空回りするまで、右に回して閉めます。
⑤フューエルリッドを、ロックされるまで手で押しつけて閉めます。

使用燃料
無鉛レギュラーガソリン

ライティングスイッチ

OFF 消灯

車幅灯、尾灯、番号灯が点灯

上記●に加えてヘッドランプが点灯

・ヘッドランプの上下を切り替える
レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向きになります。

・パッシング
レバーを手前に引くと、ヘッドランプは上向きになります。

車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。

フロントフォグランプスイッチ

ライティングスイッチが ● またはのときに使えます。

フロントフォグランプが点灯

OFF 消灯

リヤフォグランプスイッチ ✤

ヘッドランプ点灯時、スイッチを押すとリヤフォグランプが点灯します。もう一度押すと消灯します。

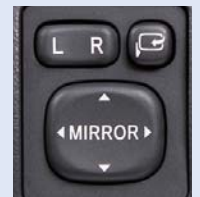
イルミネーションスイッチ ✤

スイッチを押すとイルミが点灯可能状態になり、もう一度押すと点灯しない状態になります。

光軸調整ダイヤル ✤

乗員数や積載量等によってヘッドランプが上向きを照らすことがあります。このようなとき、このダイヤルを調整し照らす向きを下げることができます。（数字が大きいほど下向き。通常はダイヤル「0」の位置で使用）

ドアミラーの調整

左右切り替えスイッチ L R で、調整するミラーを選び、調整スイッチ MIRROR でミラーの角度を調整します。ミラー格納スイッチを押すとミラーが格納され、もう一度押すと元に戻ります。

オーバードライブスイッチ

通常走行時はスイッチを押して“ON”（4速オートマチック）の状態でお使いください。再度押すと“OFF”（3速オートマチック）になり、メーター内の O/D OFF 表示灯が点灯します。

ON	4速オートマチック
OFF	3速オートマチック

パワーウインドゥ

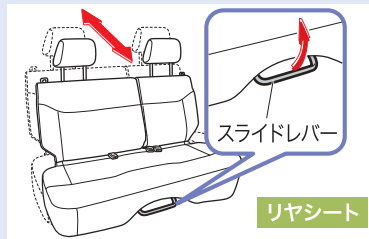
●**運転席ウインドゥスイッチ A**
開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。「カチッ」と音がするまで押し下げる、または引き上げると自動的に全開、全閉します。途中で止めるときは、軽く逆方向にスイッチを操作します。

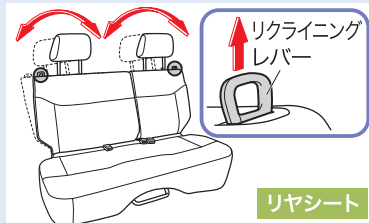
●**助手席／リヤウインドゥスイッチ B**
開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。

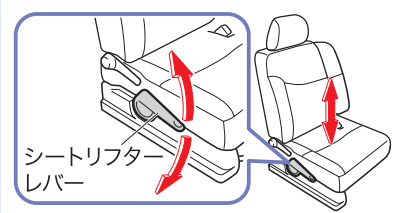
●**ロックスイッチ C**
スイッチを押すと運転席以外のウインドゥは開閉できなくなります。

シートの調整・機能

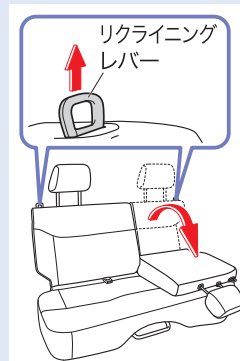
●シートスライド調整

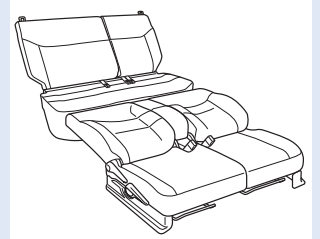
シート下のスライドレバーを引き上げながら、前後にシートをスライドします。

●リクライニング調整

リクライニングレバーを引き上げながら背当ての角度を調整します。

●運転席シートリフター

シートリフターレバーを引き上げるごとにシート全体が上昇し、押し下げるごとにシート全体が下降します。

●背当ての前倒し

リヤシートを操作することで、ラゲージルームを広くすることができます。

①かみ込み防止のため、格納ホルダーにシートベルトをかけます。
②リクライニングレバーを引き上げながら背当てを前に倒します。

●ソフトフラットシート

①リヤシートのヘッドレストを外します。
②リヤシートを後方いっぱいまでスライドさせます。
③リヤシートの背当てを倒します。
④フロントシートのヘッドレストを外します。
⑤フロントシートを前方いっぱいまでスライドさせます。
⑥フロントシートの背当てをリヤシートと面一になるまで倒します。

元に戻すときは、逆の手順で操作してください。

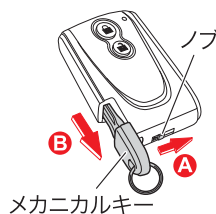
エンジンの始動

キーの差し込み操作なしでエンジンの始動、停止ができます。

①アクセスキーを携帯し、運転席に座ります。
②駐車ブレーキをかけ、セレクトレバーをＰレンジにします。
③アクセルペダルを踏まずにエンジンスイッチを押します。
④エンジンスイッチを押したまま回します。

アクセスキー

電池の消耗などにより、アクセスキーでエンジンが始動できない場合、アクセスキーに内蔵されているメカニカルキーを使用してください。

※アクセスキーのノブを矢印の方向Ⓐにスライドさせたまま、アクセスキーから、メカニカルキーを引き抜きますⒷ。

ノブ
Ⓑ Ⓐ
メカニカルキー

①アクセスキー裏側のスバルマーク付近をエンジンスイッチに接触させます。
②メカニカルキーをエンジンスイッチのキー挿入口に挿入します。
③エンジンスイッチを押します。
④エンジンスイッチを押したまま回します。

LOCK	メインキー、メカニカルキーを抜き差しする位置です。ハンドルがロックされ、キーレスアクセスの通信を開始します。
ACC	エンジンを止めたまま、オーディオが聞ける位置です。キーレスアクセスの通信は解除されます。
ON	エンジン回転中の位置です。キーレスアクセスの通信は解除されます。
START	エンジンを始動するときの位置です。手を離すと自動的に“ON”の位置に戻ります。

エアコンの操作

ダイヤル、スイッチを操作して設定できます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

マニュアルエアコン

●吹き出し口切り替えダイヤル
イラストの方向に風が出ます。
- 上半身
- 上半身と足元
- 足元
- 足元と窓ガラスの曇り
- 窓ガラスの曇り

●風量調整ダイヤル
吹き出し口からの風の強さを調整します。

●温度調整ダイヤル
風の吹き出し温度を調整します。

●リヤウインドゥデフォッガースイッチ
リヤウインドゥガラスの曇りを取るときに使用します。

●内外気切り替えダイヤル
内気循環、外気導入を切り替えます。

：内気循環

：外気導入

●A/C スイッチ　冷房、除湿機能を作動、停止します。

オートエアコン

●MODE スイッチ
吹き出し口を選択します。選択された吹き出し口が表示部に表示されます。
または のときプラズマクラスター® が作動し、車内の空気質を整えます。
※「プラズマクラスター」はシャープ株式会社の商標です。

●風量調整ダイヤル
吹き出し口からの風の強さを調整します。風量が表示部に表示されます。

●OFF スイッチ
空調機能を停止します。

●温度調整ダイヤル
室内の温度を調整します。設定温度が表示部に表示されます。

●AUTO スイッチ
スイッチを押すと、吹き出し口の位置と風量が自動的に調整され、エアコンが“ON”になります。

●花粉除去スイッチ
フィルターを通ったきれいな風を送風し、車に入った花粉を早期に除去します。花粉が除去されると自動的に停止します。

●A/C スイッチ
冷房、除湿機能を作動、停止します。

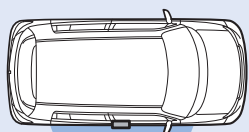
●リヤウインドゥデフォッガースイッチ
リヤウインドゥガラスの曇りを取るときに使用します。

●フロントデフロスタースイッチ
ガラスの曇りを取ります。

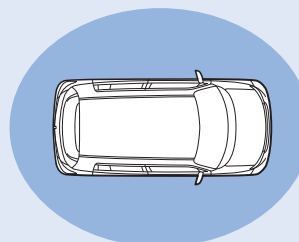
●表示部

●内外気切り替えスイッチ
内気循環、外気導入を切り替えます。内気循環のとき作動表示等が点灯。通常は外気導入でお使いください。

ドアの施錠・解錠

●キーレスアクセス
アクセスキーを所持して作動範囲内に入り、運転席ドアハンドルのスイッチを押すごとに、すべてのドアの施錠・解錠が繰り返されます。

アクセスキー

● --- 作動範囲
運転席ドアハンドルから周囲約 70cm 以内

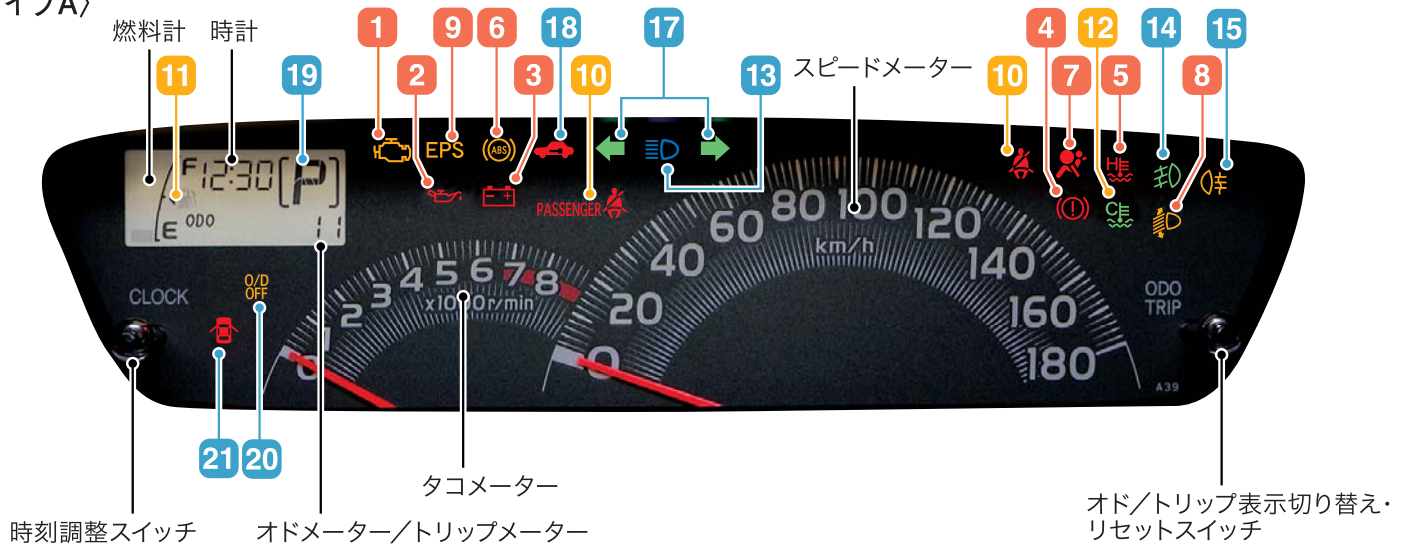
●電波式リモコンドアロック
ドアが施錠された状態で、アクセスキーの“UNLOCK”ボタン を押すと、インジケーターが 1 回点滅し、すべてのドアは解錠されます。
“LOCK” ボタン を押すとインジケーターが 1 回点滅し、すべてのドアは施錠されます。

インジケーター
LOCK ボタン
UNLOCKボタン

アクセスキー

● --- 作動範囲
車両中心から周囲約 3m 以内

・心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。
・強い電波ノイズがあるときや、アクセスキーの電池残量が少なくなったときは、アクセスキーで操作できないことがあります。

表示灯・警告灯

〈タイプA〉

1 エンジン警告灯

エンジン電子制御システム異常時に点灯または点滅。

2 オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力に異常があるとき点灯。

5 水温警告灯

エンジン冷却水温が異常に高くなると点滅し、その後、さらに水温が高くなると点灯。

6 ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム（ABS）異常時に点灯。

9 ステアリング制御警告灯

電動パワーステアリングシステムに異常があるとき点灯。

10 シートベルト警告灯

運転席、助手席シートベルト未着用時に点滅。
そのまま 20km/h 以上で走行するとブザーが鳴る。

13 ハイビーム／パッシング表示灯

ヘッドランプが上向きのとき点灯。
パッシング時も点灯。

14 フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプが点灯しているとき点灯。

17 方向指示器表示灯

エンジンスイッチが ON のとき、方向指示灯を点滅させると同時に点滅。非常点滅灯を点滅させると同時に点滅。点滅間隔が異常に速いときは電球切れが考えられる。

18 セキュリティ表示灯

イモビライザー機能がはたらいているとき点滅。
詳しくは取扱説明書を参照。

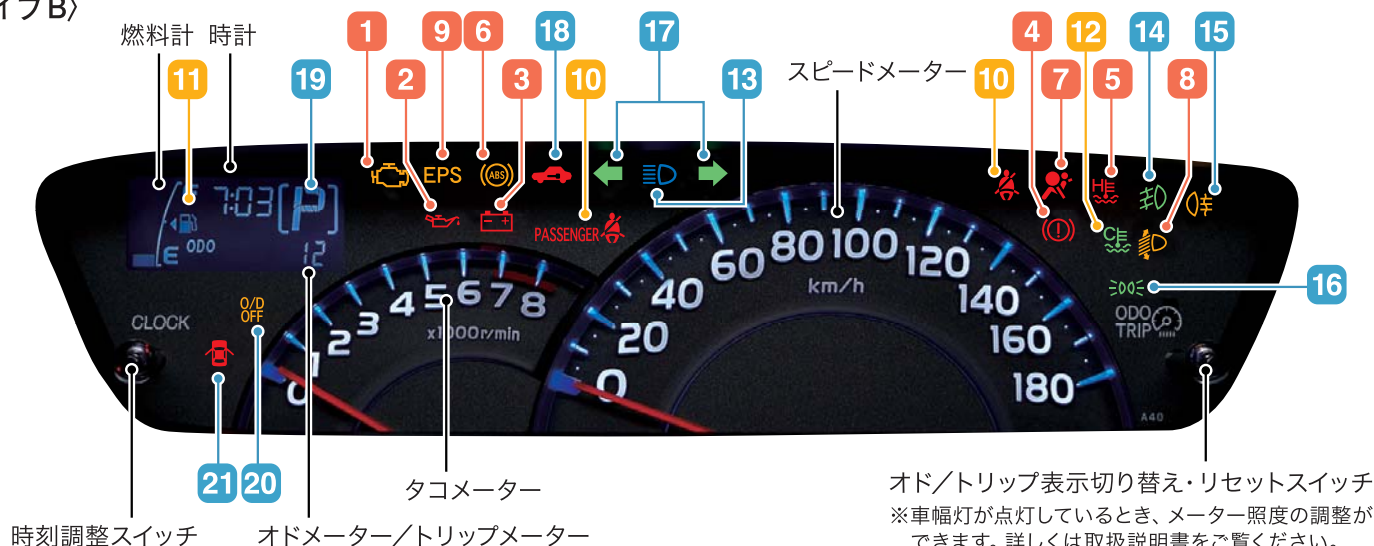
21 半ドア警告灯

いずれかのドアを開けると点灯し、すべてのドアを完全に閉めると消灯。

M401F-0003609～、M411F-0001144～

★グレードにより装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

〈タイプB〉

※車幅灯が点灯しているとき、メーター照度の調整ができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

3 チャージ警告灯

充電系統に異常があるとき点灯。

4 ブレーキ警告灯

駐車ブレーキがかかっているとき点灯。ブレーキ液量が不足しているとき点灯。EBD 制御異常時に点灯。

7 SRSエアバッグ警告灯

エアバッグシステムに異常があるとき点灯。

8 オートレベライザー警告灯

ロービームのオートレベリング機能に異常があると点灯。

11 燃料残量警告灯

燃料残量が FWD 車は約 8 リットル、AWD 車は約 7 リットル 以下になると燃料計の一番下の目盛りと燃料残量警告灯が点滅。

12 水温表示灯

エンジンスイッチが ON の位置で、エンジン冷却水温が低いときに点灯。

15 リヤフォグランプ表示灯

リヤフォグランプが点灯しているとき点灯。

16 ライティングスイッチ表示灯

車幅灯が点灯しているときに点灯。

19 セレクトインジケーター

エンジンスイッチが「ON」のとき、使用中のセレクトレバーの位置が点灯します。Ⓡレンジにすると、枠（[　　]部）が点滅します。

20 O/D OFF表示灯

オーバードライブを「OFF」にすると点灯。
※点滅したときは、オートマチックトランスミッションシステムの異常が考えられます。ただちにスバル販売店で点検を受けてください。

1～9　異常時に点灯／点滅します。取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。

10～12　取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。

13～21　各装置の状態を示します。

エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

日常点検／Q&A

★点検箇所は搭載エンジンによって異なります。詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。
安全に走行するために大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法についてはメンテナンスノートをお読みください。

■エンジンルーム内

●下記の項目の内容量を点検してください。

■車のまわり

●タイヤの空気圧／き裂、損傷、異常摩耗がないか／溝の深さを点検します。
4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。

●各ランプ・方向指示器を作動させ状態を点検します。レンズの汚れ、損傷も点検します。

■運転席に座って

●駐車ブレーキ機構の踏みしろを点検します。
●エンジンのかかり具合、異音の有無を点検します。
●ブレーキペダルの踏みしろを点検します。
●ウインドゥウォッシャーの噴射状態を点検します。
●ワイパーの払拭状態の点検をします。

■走行して

●ブレーキのきき具合を点検します。
●エンジンの低速および加速状態を点検します。
●運行において異常が認められた箇所を点検します。

困った時のQ&A

Q アクセスキーでドアが開かない

A 電波ノイズの影響が考えられます。車に近づいて再度操作してください。車の周囲約 1m 以内で何度か操作しても開かない場合は、アクセスキーの電池の消耗あるいは故障が考えられます。スバル販売店にご相談ください。

Q エンジンスイッチが“LOCK”から“ACC”に回らない

A ハンドルを軽く左右に動かしながらエンジンスイッチを回してください。

Q アクセスキーによりドアを解錠しても自動で施錠してしまう

A アクセスキーで解錠してから、ドア・リヤゲートを開けないまま約30秒経つと自動で施錠します。

●お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター
SUBARUコール0120-052215
受付時間：9:00〜17:00（平日）
土日祝は9:00〜12:00、13:00〜17:00

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、転居お手続 他）
(2) お問合わせ／ご相談
※平日の12:00〜13:00および土日祝は（1）のインフォメーションサービスのみとなります。

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンターお客様相談部
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）

●スバル最新情報をインターネットで。
www.subaru.co.jp

お問い合わせは

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンター　カスタマーセンター企画部
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

発行 2010年 7月　Printed in Japan CM
Publication No. F4290JJ-A